

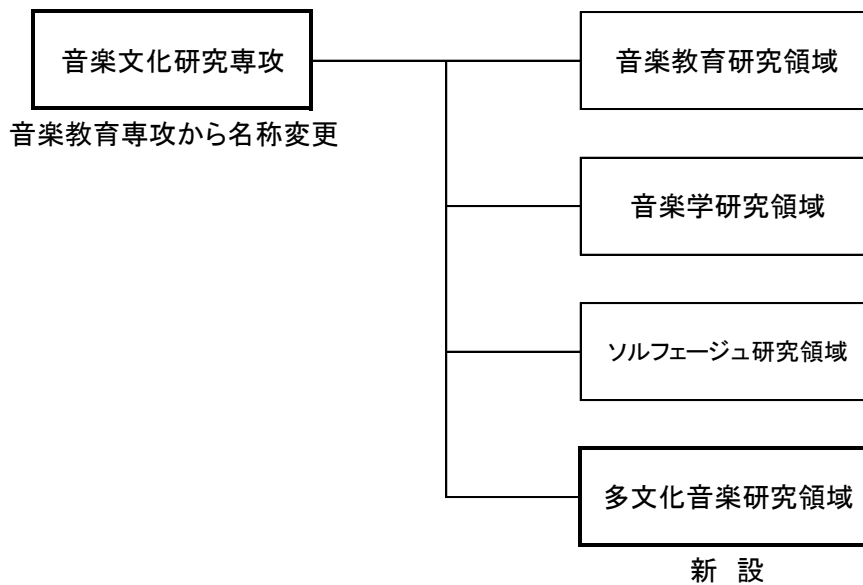
大学院音楽研究科修士課程「音楽教育専攻」の「音楽文化研究専攻」への名称変更並びに「多文化音楽研究領域」の新設について

本学大学院音楽教育研究科修士課程音楽教育専攻は、2020年4月1日に「音楽文化研究専攻」と名称変更するとともに、同専攻に「多文化音楽研究領域」を新設します。

音楽文化研究専攻は、本専攻が今日まで進めてきた音楽に関する学際的な教育研究活動の成果に加え、新たに多文化音楽研究領域を設置することにより、多様性と国際性を重視した音楽文化に関する学術研究、教育を推進します。

なお、修士号の学位、入学定員等に変更はありません。

入学定員 8名 収容定員 16名



新たに設置する「多文化音楽研究領域」の概要は、次のとおりです。

多様な価値を尊重しそれを受容しあいながら、新たな価値を創造していくことを重んじる現代社会において、音楽文化研究も研究対象や研究方法に多様な広がりを見せています。

「多文化音楽研究領域」は、多様な文化や民族性を背景とした世界観のもとに発達してきた音楽を探求し、日本を含む世界各地の伝統音楽の継承と発展に貢献する研究領域です。伝統音楽の理論並びに実践をバランスよく学び、新しい音楽文化の創造を目指します。